



平成24年9月29日(土) 名古屋市立高針小学校にて  
「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」  
の「くすり教室：実験講座」を開催

特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構は、国民にくすりを安全に安心して使っていただくために薬剤師や国民に対する教育講演や学会を開催しています。その活動の一つとして、小学生にもくすりのことを知ってもらおう講演会や体験実験を行っています。

学校薬剤師である楠清美先生のご尽力により、平成24年9月29日(土)、名古屋市立高針小学校にて「くすりの正しい飲み方：くすりと安全に安心して付き合う」の「くすり教室：実験講座」を下記の内容で開催しました。当日は、名古屋市立高針小学校養護教諭 山田先生をはじめ、関係教諭のご協力により、小学生6年生64名が参加しました。講義と体験実験は、大変分かり易かったと大好評でした。

名古屋市立高針小学校における「くすり教室」

日時：平成24年9月29日(土) 10時35分～12時05分

場所：名古屋市立高針小学校 体育館

内容

- ・「実験を始める前のお話し」：Q&A方式

くすりをどのように飲んだら良くきき、副作用を防ぐことができるか、名城大学薬学部の学部生が漫画を使ってわかりやすく説明しました。

- ・「体験実験」

児童は12グループ(1グループ5～6名)に分かれ、お話の内容をより理解できるように、特定非営利活動法人医薬品適正使用推進機構の鍋島俊隆理事長、野田幸裕理事を中心に、会員関係者、名城大学薬学部の毛利助教、大学院生と学部生が小学生と共に実験を行いました。

＜実験項目＞

1. どうして「カプセル」になっているのだろう？
2. コップ1ぱいの水かぬるま湯でくすりを飲むのはなぜ？
3. コップ1ぱいの水かぬるま湯にも例外があるのを知ってる？
4. 「ざやく」ってなんだろう？
5. 胃でとけずに、腸でとけるくすりがあることを知ってる？
6. くすりを「お茶」で飲むとどうになってしまうの？
7. 「うがいぐすり」でうがいをした後に、すっぱい食品を食べるとどうになってしまうの？

制作：名城大学薬学部病態解析学Ⅰ

(土屋翔子、野田幸裕)

監修：名城大学薬学部 地域医療

薬局学講座

NPO J-Do (鍋島俊隆)

